

山形県における合成クモ糸繊維の産業化に向けた取組み

推進体制の構築・会議の開催

- 集積会議の設置、開催（H26、27、R1）
- 事業調整委員会の開催（H27～30）

研究開発への支援

○合成クモ糸繊維の特性評価支援（H26～）

- ・工業技術センターに3台の分析・評価装置を導入
 - ①偏光顕微鏡、②繊維引張試験機
 - ③デジタルマイクロスコープ
- ・延べ40回以上の強度や伸び率の測定試験などを実施

○メイドイン山形ものづくり推進補助金（H28）

- ・クモ糸由来タンパク質を用いた医療機器開発を支援

○バイオ関連地域産業牽引事業費補助金（H30～）

- ・県内企業との連携によるアパレル分野の試作開発を支援

○高度人材確保支援事業費補助金（H30～）

- ・延べ4名の修士卒の高度研究人材の確保を支援

設備投資への支援

○企業立地促進補助金

- ・機械設備の導入への支援（H24、26）
- ・プロトタイピングスタジオの整備を支援（H25）
- ・本社研究棟の整備を支援（H27）
- ・加工施設の整備を支援（R1）

⇒ 通常の補助率に特別加算5%（バイオ分野）

県内波及に向けた取組み

○バイオサイエンスセミナーの開催（H30）

- ・Spiber社による事業成果の発信、県内企業との交流

○地域経済牽引事業計画策定支援（H30）

- ・県内波及に向けた具体的プランの策定を支援

○連携候補企業の紹介

- ・工業技術センターによる訪問、相談対応